

小学校

s4-8

そろばん

4学年

【ねらい】

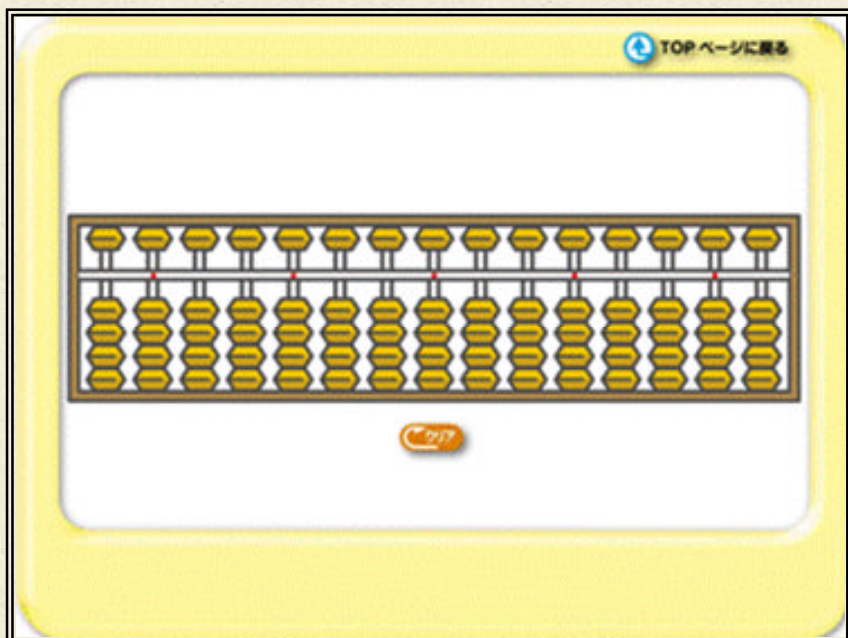
そろばんによる数の表し方について知る。

【特徴】

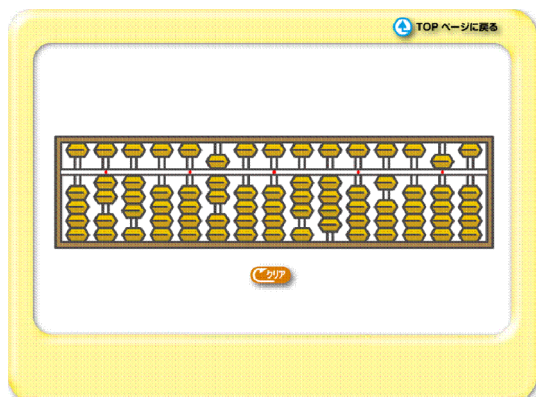
◇ マウスで、実際の動きと同様の操作ができます。

【関連する単元】

◇ 小学4年「数の表し方」

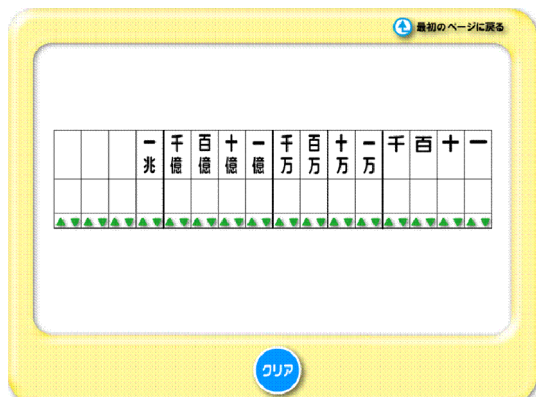


【活用場面】 導入段階の課題提示、算数的活動の後の検証

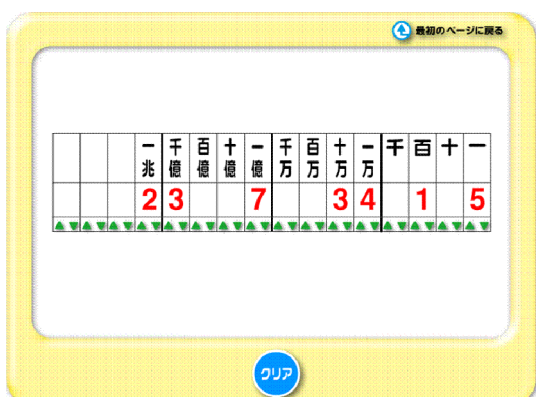


そろばんの便利さを知り、数の表し方についてのより深い理解を促します
「大きな数」(s4-1)と画面を並列させて提示することができるため、そろばんの仕組みを理解させるとともに、数の大きな位の表し方についてのより深い理解を促すことができます。

◇ 空位のある数を提示し、児童にこの珠の置き方をどう読むかを考えさせます。



◇ 「大きな数」(s4-1)の画面をそろばんの画面と並べ、読み取った数が、どの位にはいるのかを考えさせ、あらかじめ配布しておいた同様の画面のプリントに記入させます。



◇ 矢印をクリックして数で表し、空位をどうすればよいかを話し合います。

※ 「大きな数」の画面に数を入れ、そろばんでは表すなど、双方を関連付けながら学習を進めることもできます。

※ そろばんによる計算においても、同様に2つの画面を準備し、確かめながら学習を進めることもできます。